

## 2013 年度国内ランキング制度の導入について

### 【目的】

日本国内における競技レベルの底上げ及び日本代表に相応しい優秀選手を全国から選出するため国内ランキング制度を導入する。

国内ランキングの上位者 8 名及び強化本部会が推薦する選手を強化対象者として、味の素ナショナルトレーニングセンター（JISS/NTC フェンシング場）において継続的に強化を図る。

また、選出された選手は強化拠点練習を経てワールドカップ大会に派遣しオリンピックメダル獲得に向けて国際競技力の向上を図る。

なお、世界選手権大会・アジア選手権（大会）等へ派遣するナショナルチームについては、ワールドカップ等国際大会の成績や世界ランキングを参考に選考し、最終目標であるオリンピックでメダル獲得に繋がる可能性がより高い者を選出する。（別途基準を定める）

### 1. 概要

2012 年度に試行したランキング制度では、全日本選手権大会の出場権を対象に実施した。昨年の全国理事会で通知したとおり、2013 年度はランキング制度を導入する。

当該年度の日本フェンシング協会登録者は、ランキングポイント対象大会への出場資格を有する。

### 2. 対象国内競技会 別紙のとおり

### 3. ポイント配分

#### (1) 全日本選手権（個人戦）大会

1 位 24 点 / 2 位 20 点 / 3 位 18 点 / 5～8 位 12 点 / 9～16 位 8 点 / 17～32 位 4 点

#### (2) 別紙国内競技大会

1 位 16 点 / 2 位 14 点 / 3 位 12 点 (4 位 11 点) / 5～8 位 8 点 / 9～16 位 6 点 / 17～32 位 2 点

#### (3) ランキングマッチにおいて敗者復活方式を導入する場合は下記とする。

1 位 16 点 / 2 位 14 点 / 3 位 12 点 / 5～8 位 10 点 / 9 位～12 位 8 点 / 13～16 位 6 点  
17～24 位 4 点 / 25～32 位 2 点

#### (4) ランキング決定方法

① フルレー：別紙 7 大会中 上位 4 大会のポイント数

エペ：別紙 5 大会中 上位 3 大会のポイント数

サーブル：別紙 6 大会中 上位 3 大会のポイント数

② ポイントが同点の場合は最終ランキングマッチの順位を優先する。